

## 学校の定期試験で100満点を取るには

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

5月も中旬になりますと、多くの学校で定期試験が行われます。2学期制の学校では前期の定期試験、3学期制の学校では1学期の定期試験として行われると思います。小学校・中学校・高校・大学・短期大学・専門学校・大学院など学校と呼ばれるところでは、必ずと言ってよいほど夏休み前に定期試験がありますので、今日は多くの科目で100点満点を取るにはどうしたらよいかについてお話をさせていただきます。

2. 「そんなことはできっこないよ」と思われる方がいるかもしれませんが、そのようなことはなく、一定の手順・プロセスを経てきちんと勉強すると多くの科目でよい点数、100点満点を取ることができます。上手くやると全科目でよい点数、100点満点を取ることができますので、今日のお話をしっかりと聴きいただきたいと思います。

3. 1番初めにしたほうがよいことは、目標を持つことです。「定期試験で100点満点を取るぞ」という目標を持ち最後まであきらめずに勉強すると、必ずと言ってよいほど100点満点を取ることができるからです。

4. 2番目にすることは、いつ行われるのかという試験の日程と、教科書の何ページから何ページまで出題されるのかという試験の範囲をできるだけ早く知って、1日も早く試験勉強をスタートさせることです。試験の日程は、学校から出ている年間の行事予定表を見るとわかります。出題範囲は、学校から配られる範囲表を見るとわかります。範囲表がなかなか配られないときは、4月当初から試験の前週ぐらいまでに学習するところを範囲と考えるとよいでしょう。ただし、前学年の学年末試験のあとに学習したところからも出題されることがあります。念のために、そこも前学年の教科書などで勉強しておきましょう。

5. 3番目にすることは、学校の教科書・学校の副教材・学校の問題集・学校の授業中に取ったノートなど学校の授業で使ったものすべてを目の前に置き、それを1日でも早く学び直すことです。学び直しは1ページずつ丁寧に丁寧に、正確に行うことが大切です。学校の教科書・副教材・問題集

・授業中のノートの4つを宝物のように大事にし、出題範囲の最初から最後までを1ページずつ正確に学び直してください。具体的には、それら4つに書いてあることを1文字1文字丁寧に読み込み、「ああ、これはこのような意味なのだ」とよく理解することが、学び直し学習の最初です。

6. では、読み込んでいる途中で意味のわからない語句があったらどうしたらよいのでしょうか。語句の意味がわからないまま先に進むことはできませんから、国語辞典・漢和辞典・英和辞典の3冊を常に手元に置いておき、必ず調べてください。そして、調べた語句とその意味はノートに書き写し、その日のうちに正確に覚えましょう。「ことばは力」ですので、正確に身に着けることが大切です。正確に身に着いている言葉の数が多ければ多いほど、学力は高まります。ことばの数のことを、日本語の難しい言い方では語彙数、英語ではボキャブラリー (vocabulary) と言います。知っている語彙数が多ければ多いほど学力は高まると考えて、意味のわからない語句があったら国語辞典・漢和辞典・英和辞典で必ず調べる、それをノートに書き写して正確に覚える、このようにすることが大切です。

7. 4番目にすることは、練習です。この番組でも何回も、おそらく何百回もお話しているように、練習には3つあります。

1つは、教科書などに書いてあることがすらすら、すらすらと読めるようになるまで何回も何回も、英語の教科書なら何百回も声に出して読むことです。これを音読練習と言いますが、この音読練習を繰り返すことです。学校の教科書・副教材・問題集・授業中のノートに書いてあることをすべて覚え切るまで、音読練習を繰り返しましょう。英語、数学、国語、理科、社会だけでなく、音楽、技術・家庭、美術、保健体育も音読することが大切です。

8. 2つ目は、書き取り練習をすることです。テストは解答を解答用紙に書いて表現するものですから、難しいことばも正確に書けるように書き取り練習をしてください。できれば教科書の書体、つまり楷書で書く練習をしましょう。

9. 3つ目は、学校の問題集の試験範囲にある計算や問題をすべてやり直して、なぜそのような答えになるのかがよくわかったら、条件反射で答えが出るくらいになるまで練習することです。例えば、 $2 \times 3$ を見たら6、 $a + a$ を見たら $2a$ とパッパッパッと答えられるように計算・問題練習を十分に行ってください。

10. 以上の3つを徹底すると各科目とも100点が取れますので、頑張ってくださいと思います。今日は、学校の定期試験で100点満点を取る方法についてお話をさせていただきました。